

薔薇のある家

二人の女優を迎えて贈る、〈生きる視点プラス〉リーディングセッション
(朗読劇)

和泉敬子 久野麻子 オカモト國ヒコ 大阪大学

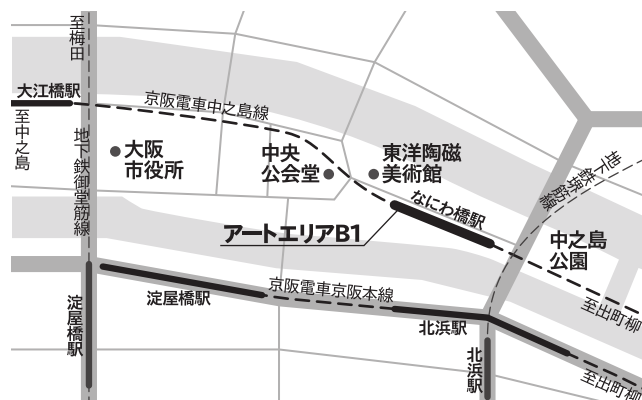
復帰を望む老女優、彼女の献身的な付き人である中年女性。二人の思いと関係が次第に解き明かされていく長い夏の夜

- ・ 3月24日 [土] 17:30-18:45 / 19:15-20:00にアフタートークを予定。
- ・ 場所：アートエリアB1
(〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-1 京阪電車なにわ橋駅 地下1階)
- ・ 料金：1000円 (12歳以下は無料、ただし保護者同伴のこと)
- ・ 観覧希望者は<https://viewpointplus.wordpress.com/>の予約フォームにて予約ください。
支払いは当日受付となります。こちらのQRコードからどうぞ! ⇒
- ・ 詳しくは ⇒ <http://artarea-b1.jp/archive/2018/03241238.php>
プログラムお問い合わせ：大阪大学21世紀懐徳堂 info@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp



出演 和泉敬子 久野麻子
作・演出 オカモト國ヒコ
舞台監督 hige(BS-II)
協力 ライターズ・カンパニー
日本写真映像専門学校

〈生きる視点プラス〉
坂井新(臨床心理士)
山森裕毅(大阪大学C0デザインセンター 特任講師)
磯見愛香
長者原翼
三枝千紘
吉住博樹



京阪電中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース(地下鉄「淀屋橋駅」「北浜駅」から徒歩約5分)
なにわ橋駅①出入口が最寄りとなります。直通のエレベーターはございません。
車いすでお越しの場合は、あらかじめアートエリアB1までご連絡いただきますようお願いいたします。
TEL.06-6226-4006 (12:00~19:00) ※月曜日(祝日の場合は翌日)

〈生きる視点プラス〉とは？

大阪大学C0デザインセンターが提供する社会学連携プログラムのひとつです。このプログラムは医療法人遊心会(大阪府)、被災地支援にあたるNPOからこころステーション(宮城県)、そして劇作家・演出家であるオカモト國ヒコさんとのコラボレーションによって成立しました。

「薔薇のある家」は2010年にNHK-FMで放送されたオカモト國ヒコ作のオーディオドラマ。第48回ギャラクシー賞優秀賞、平成22年度文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。放送後、各地で朗読劇として上演され、今回初めて作者本人の演出となる。

主催：アートエリアB1(大阪大学+NPO法人ダンスボックス+京阪ホールディングス(株)) 企画制作：大阪大学21世紀懐徳堂 / NPO法人ダンスボックス

京阪電車 なにわ橋駅
アートエリアビーワン

大阪大学のロゴが、実装中。

ラボカフェ